

# 下田小だより

平成28年 6月 1日 号  
文責 久留米市立下田小学校  
校長 大久保 美加

## 一体験を通して身につく知識

学校周辺の田んぼでは麦刈りが終わり、田植えの準備が進んでいます。今年も5月に、2年生が大石公一様の「イチゴハウス」の見学、5年生が江頭和彦様のお宅での「稲の種まき」という貴重な学習ができました。また、1年生は「あさがお」、2年生は「夏野菜」、3年生は「ひまわり」と「ほうせんか」、4年生は「ツルレイシ」を育て、その生長を楽しみに水やりや観察を続けています。さらに、5年生は原和秀様からいただいた「めだか」の飼育を通して生命の不思議や力強さを学びつつ、卵がかえるのを今か今かと待ちわびています。そして、6年生は修学旅行のまとめとして力作オリジナルパンフレットを創り上げ、平和への思いを全校へ発信する準備ができました。このように、子どもたちが自分の五感を通して学んだことを授業の中で整理・再構築して、いろいろな場面で活用・応用できる知識となるように、一人一人の考え方や感じ方を大事にしなが、日々の授業の工夫・改善に努めています。学校だけではできない多くの体験を保護者や地域の方々のご協力のおかげでできますことに、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

## 「たけのこ学級」ってどんな所？

本年度より、本校に特別支援学級「たけのこ学級」ができ、5月19日に安永千世（やすながちとせ）先生が担任として赴任されました。「たけのこ学級」ってどんな所でしょう。安永先生が子どもたちに話された内容を紹介します。

- 自分にあった学習ができる場所・・・分かるところからスタートします。
- 生きる方法を学ぶところ・・・友だちのつくり方や、いやなことや困ったことを解決する仕方を勉強します。
- まちがう教室・・・何を言ってもいい、安心できる場所です。先生は絶対に怒りません。どうしたらいいかを教えます。

一人一人にあった学習を保障していくための学級です。46人の子どもたちが「分かる楽しさ」「できる喜び」を味わい、安心できる学校になるための大切な学級の一つです。たけのこ学級のよさを他の学級にも広げ、下田小がさらに楽しいすてきな学校となるように、私たち職員も互いに学び合っています。

## ～ 学校生活の～コマ～



火災避難訓練：かっこよかった消防団のお父さんたち



リサイクル活動：朝早くからありがとうございました。



稲の種まき：5年生の頑張りが収穫祭につながります。



1年生親子ふれあい活動  
：体を動かすことがだーいすき！



5年生家庭科：玉結びや玉止め  
上手にできるようになったよ。



6年生外国語活動：アルファベットもばっちり！